

韓国農林畜産食品部プレスリリース（2018年11月28日 18:07）

京畿道坡州市汶山川野鳥糞便から H5N3 型鳥インフルエンザ（AI）抗原検出

出典 URL :

<http://www.mafra.go.kr/mafra/293/subview.do?enc=Zm5jdDF8QE8JTJGYmJzJTJGbwWFmcmElMkY2OCUyRjMxODg5MCUyRmFydGNsVmllldy5kbyUzRmJic0NsU2VxJTNEJTI2cmdzRW5kZGVtdHllM0QlMjZiYnNPcGVuV3JkU2VxJTNEJTI2cmdzQmduZGVtdHllM0QlMjZwYXNzd29yZCUzRCUyNnNyY2hDb2x1bW4lM0QlMjZyb3clM0QxMCUyNmlzVmllld01pbmUIM0RmYWxzZSUyNnBhZ2UIM0QxJTI2c3JiaFdyZCUzRCUyNg%3D%3D>

（機械翻訳に基づく仮訳）

□ 農林畜産食品部（長官：イゲホ）は、11月22日に京畿道坡州市汶山川で採取した野鳥糞便に対する検査を実施したところ、11月28日に H5N3 型 AI 抗原が検出されたと発表した。

○これにより農林畜産食品部は、AI 緊急行動指針（SOP）により抗原が検出された地点を中心に、

- ①半径 10km の地域を「野生鳥獣類予察地域」に設定
 - ②地域内の家きん及び愛玩鳥等の予察・検査、移動制御および消毒
 - ③渡り鳥の飛来地と小河川などの近くの農家の防疫強化
 - ④当該自治体に広域噴霧器など防疫車両を総動員して、毎日消毒を行う
- など防疫措置を講じた。

※高病原性の有無など最終判定には 1~2 日所要予定

併せて、京畿道平沢振威面と忠清南道洪城郡看月湖でそれぞれ 11 月 20 日と 11 月 21 日に採取した野鳥糞便の精密検査の結果、11 月 28 日、いずれも低病原性 AI であると最終確定されたと発表した。

※京畿道平沢振威面：H5N3 型

忠清南道洪城郡看月湖：H5N2 型

韓国農林畜産食品部プレスリリース（2018年11月29日19時01分）

京畿道坡州市汶山川野鳥糞便精密検査の結果、低病原性鳥インフルエンザであると確定

出典 URL :

<http://www.mafra.go.kr/mafra/293/subview.do?enc=Zm5jdDF8QEBSJTJGYmJzJTJGbWFmcmElMkY2OCUyRjMxODkwMiUyRmFydGNsVmllldy5kbvUzRnJnc0VuZGRlU3RyJTNEJTI2YmJzT3BlbldyZFNlcSUzRCUyNnBhc3N3b3JkJTNEJTI2cGFnZSUzRDElMjZyZ3NCZ25kZVN0ciUzRCUyNnJvdvUzRDlEwJTI2YmJzQ2xTZXEIM0QlMjZzcmNoQ29sdW1uJTNEJTI2aXNWaWV3TWluZSUzRGZhbHNlJTl2c3JjaFdyZCUzRCUyNg%3D%3D>

（機械翻訳に基づく仮訳）

□農林畜産食品部（長官：イゲホ）は、11月22日、京畿道坡州市汶山川で採取した野鳥糞便を農林畜産検疫本部が精密検査した結果、11月29日、低病原性AI（H5N3型）に最終確定されたと明らかにした。

○農林畜産食品部は、低病原性AIの確定により該当地域に設置された防疫策を解除した。しかし、冬の渡り鳥が到来し、野生鳥類でAI抗原が持続検出されていることから、家きん農家に対し防疫規則の徹底的な遵守を求めている。